

《記入例④》退職・休職等により新年度の徴収区分を普通徴収に変更する場合

下記記入例は、3月に退職する給与取得者の未徴収税額を、4月分一括して納入し、既に新年度分として提出した給与支払報告書の徴収区分を特別徴収から普通徴収に変更する場合。

(ア) 年税額〔6月～3月分〕 120,000 円

(イ) 徴収済額〔6月～3月分〕 100,000 円

(ウ) 未徴収税額〔11月分以降〕 20,000 円

市 伊 勢 市		給与支払報告 特別徴収		に係る給与所得者異動届出書〔異動した月の翌月10日までにご提出ください〕										※必要枚数に応じてコピー又は伊勢市ホームページからダウンロードしてください。									
令和 6 年 9 月 1 日提出		所在地 〒 516 - 0037 三重県伊勢市岩淵1丁目〇番△号		マイナンバー 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9										マイナンバー 又は法人番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9									
伊勢市長 (宛先) 伊勢市長 伊勢市長		フリガナ カブシキガイシャ イセシ		所属 人事課 給与係										氏名 二見 二郎									
伊勢市 伊勢市		氏名又は名称 株式会社 伊勢市										担連 当格 者先 電話 0596 - 21 - *** 内線 ()											
給 与 所 得 者		フリガナ イセ イチロウ		マイナンバー 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1										現 住 所 伊勢市小俣町元町〇〇番地									
氏 名 (1月1日現在の姓) 伊勢 一郎		1月1日 住民票の ある住所 伊勢市小俣町元町〇〇番地		1月1日 現在、特別徴収を行っている年度を記入してください。										津市広明町△△番地									
生年月日 元 3 月 5 日		1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 50 年 5 月 5 日		現在、特別徴収を行っている年度を記入してください。										津市広明町△△番地									
現在、特別徴収を行っている令和 6 年度分(6月～5月)の市県民税・森林環境税の徴収方法を下記のとおり変更します。		※上記住所は当該年度の住所を記入してください。																					
(ア) 特別徴収税額 (年税額) 120,000 円		(イ) 徴収済額 (納付済額) 6 月分から 3 月分まで 100,000 円		=										(ウ) 未徴収税額 [(ア) - (イ)] 4 月分から 5 月分まで 20,000 円									
異動年月日 令和 6 年 3 月 31 日																							
1. ☒ 退職・休職・長期欠勤 (↑いずれかに○)		徴収方法を選択してください。		☒ 一括徴収										一括徴収した税額 (ウ) は、4 月分 (5 月 10 日 納入期限分) で納入します。									
2. ☐ 転勤		特別徴収継続		※この場合の「転勤」とは、関連事業所との間で行われる勤務地の変更を伴うものをいいます。										いつの納入期限分の何月分まで納入するかを記入してください。									
3. ☐ 死亡		普通徴収		4. ☐ その他 (a. 乙欄適用 b. 支払少額・不定期 c. 事業専従者のみ)										普通徴収 (本人納付)									
現年度の徴収区分 を 変更する 場合は チェック してくだ さい。		異動事由を チェック してくだ さい。		(ア) 特別徴収税額の通知書の「特別徴収税額」欄の金額を記入してください。										(イ) (ア) のうち、何月分から何月分まで、いくら徴収したかを記入してください。									
				(ウ) (ア) から (イ) を差し引いた金額を記入してください。																			
新年度の給与支払報告書を「特別徴収」で既に提出している場合は、チェックしてください。		新年度の給与支払報告書を「特別徴収」で提出しているが、異動により新年度の徴収方法を普通徴収に変更する場合はチェックしてください。		新年度分として提出した令和 7 年度分の給与支払報告書の徴収区分を「特別徴収」から「普通徴収」に変更します。																			